

【DRT チェックリスト】

チェック項目		チェック
問診	患者さんに共感しない。同情は OK。	☐
	問診時に、患者さんの話を聞きすぎない。	☐
検査	患者さんへの言葉は、自信を持って、言い切る。	☐
	患者さんの体に触れる時は、大切な物を扱うように丁寧にあつかう。	☐
	患者さんがベッドに寝る時に、頭に手を添えて誘導出来ているか？	☐
	検査を行うときは、しっかり感じながら意識的に丁寧に行う。	☐
	患者さんに動作をしてもらったときは、「ありがとうございます」と言う。	☐
	検査の時、手をお腹の上で組んでもらっているか？	☐
	毎回同じ強さで、同じポイントで押せているか？	☐
	左右の圧が同じか？	☐
	痛い場所が患者さんと共有出来ているか？	☐
	鎖骨の検査をするときに指が胸へかからないように気をつける。	☐
下腿	踵の検査で、膝や足首に問題がある人もいるので、一気に押さない。	☐
	圧が強すぎないか？（手首を立てない・手のひら、指もつける）	☐
	下腿が揺れているか？	☐
	体重をかけていないか？	☐
	筋繊維を切るように出来ているか？	☐
	踵ギリギリから始められているか？（アキレス腱をつまんでチェック）	☐
	手掌の溝をはめる感じで、中指が中心を真っ直ぐ通っているか？	☐
腹圧	腹圧検査で、お腹を持ち上げるとき、腰痛がひどい人は注意する。	☐
A 変	かくれすべり症（PSIS、L5、T8、C2）を指腹でチェック出来ているか？	☐
僧帽	しっかり母指と示指、中指で、5：5でつまめているか？（指圧のようしない）	☐
	患者さんの頭を持ち上げるときは、スムーズに行う。	☐
	患者さんの頭に前腕や手が当たっていないか？	☐
	椅子に座ってチェックしているか？	☐
頸椎	棘突起→関節突起→横突起の順番で触れているか？（いきなり横突起を触らない）	☐
	椅子に座ってチェックしているか？	☐
	同じ圧で触れているか？	☐
	髪の毛の上から触っていないか？	☐
	横突起を真横から串刺しの様に真っ直ぐチェック出来ているか？（指の腹で触る）	☐
	頸椎回旋検査は、必ず元の真ん中へ戻す。	☐
	回旋テストで、無理に曲げようとせず、患者さんの向ける角度で行っているか？	☐
	第二頸椎横突起の検査で、顎を引かせて確認する場合は素早く行う。	☐

施術	手に体重がかかって、患者さんに寄りかかっていないか？	☐
	手は、三角形になっているか？真っ直ぐになっているか？	☐
	施術姿勢（背筋がしっかり伸びた良い姿勢になっているか？反りすぎていないか？）	☐
	しっかりと数を数え、カウントに集中しているか？	☐
	LOD（手前から奥へ真っ直ぐか？・P to A が強すぎないか？）	☐
	患者さんは気持ちが良いと感じているか？	☐
	母指球コンタクトが出来ているか？	☐
	リズムを一定に出来ているか？（早くなると揺動が小さくなる）	☐
	骨盤から、腰椎、胸椎にかけて、圧がだんだん弱くなっているか？	☐
	その人が揺れる最大限でリコイル出来ているか？（下方手でコントロール）	☐
	大きく揺れない場合、ティッシュプルを使っているか？	☐
	皮膚の上を滑っていないか？ティッシュプルがしっかり出来ているか？	☐
	棘突起を乗り越えていないか？	☐
	前腕が患者役の身体に触れていないか？	☐
	手の力が抜けて、MP 関節の辺りに指一本分開けてあるか？	☐
	指先に力が入っていないか？患者役の身体に引っ掛けたりしていないか？	☐
	上方手が移動してから、3 揺動以内に下方手がついていっているか？	☐
	600 回を意識しているか？	☐
	胸椎 1 番までしっかりとリコイルしているか？	☐
	下方手が使えているか？（上方手 4：下方手 6）	☐
	肘が下がっていないか？水平になっているか？（座位での調整時）	☐
再検	最初の検査と同じ場所、強さで行っているか？	☐
	「痛いですか？」と聞かない。痛みを探してしまうから。	☐
	「さっきより痛くないですか？」「さっきよりましですね？」良くなったことに意識を向けてもらうことが大切。自信を持って言う。言い切る。	☐
	5 分、10 分でも、1 時間揉んだ以上の価値があることを腑に落とす。	☐
	検査で分かったことを患者さんに伝えていきますか？（患者さんは自分の状態がどうなっているかを知りたいのです）自分以上に理解してもらいたい。	☐
姿勢	調整後の良い状態を維持するのは、患者さんの役割。	☐
	良い姿勢が良い習慣になれば、健康貯金を貯めることが出来る。	☐
	背骨のズレを的確に調整できれば（正しい DRT ができていれば）あとは自然治癒力がなんとかしてくれる。	☐
	治る、治らないを気にしない。常にニュートラルな見方をする。	☐
	「患者さんに良くなってもらいたい」は、良くない想念。治癒を妨げる。	☐
他	相手のお金の心配をしていないか？	☐
	その人に必要な治療計画をちゃんと伝えていきますか？	☐

